

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 宮城県白石市立白石第一小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

所在地 〒989-0259  
宮城県白石市字半沢屋敷前2の2

E-mail [info@shiroishi1-e.shiroishi-c.ed.jp](mailto:info@shiroishi1-e.shiroishi-c.ed.jp)

Website <http://www.shiroishi1-e.shiroishi-c.ed.jp>

児童生徒数 男子 199名 女子 178名 合計 377名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( 地域の歴史 )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### 【 国際理解 】

- 宮城県協働教育プラットフォーム事業の一つ「地球のステージ」(文部科学省委託)を開催した。南米やフィリピンをはじめとした世界の映像と歌と語りによるコンサートで、参加した3年から6年は、それぞれの発達段階に応じて他国を理解する機会になった。
- 1年、2年は自国や他国への関心を高めることをねらいとした活動を、3年、4年は総合的な学習の時間「外国のひみつ」において、自国を文化や言語に親しむことをねらいとした活動を、ALTや学校支援ボランティアの指導や補助を得ながら行った。
- 5年6年は自国の文化や言語に親しむことに加え外国語を通じたコミュニケーションの素地を育てることをねらいとして、年間35時間の外国語活動を行った。子どもたちは、ALTや学校支援ボランティアの協力をもらいながら、ゲームや歌、会話などを通して英語によるコミュニケーションの楽しさを味わった。

#### 【 環境理解 】

- 春や秋に学区内にある益岡公園へ行き、自然や動植物を観察したり高台の公園から市内を展望したり、身近な環境を知ると共にその変化に対する興味や関心を高めた。(1年生活科「春の白石城に行こう」、「あきいっぱい」・2年生活科「春のまちを歩こう」、親子活動「親子まちたんけん(秋)」・3年社会科「学校のまわり」、5年「東北・夢の桜街道運動絵画コンクール」)
- 本校に設置されている太陽光発電システムの学習をきっかけに環境問題についての課題を見つけ、その課題についてグループで調べ、発表会を行った(4年社会科)。
- 人と環境の関わりや環境を守る活動等について調べたり考えたりしたことをまとめた。さらに、これからの地球との関わり方について話し合い、環境問題に対して自分ができることをまとめ、環境を守ろうとする意欲を高めた。(6年理科「生き物のくらしと環境」「変わり続ける大地」「地球に生きる」)
- 環境教育、福祉教育の一環として、アルミ缶回収に取り組んだ。児童の環境委員会とPTA環境専門委員が中心となり、年2回実施した。児童の他、地域の商店等からもアルミ缶が集まった。収益金は、積み立てて学校の環境整備に役立てる予定である。
- 希望登録児童による「みどりの少年団」(36名)は、年2回の緑の羽募金やサツマイモの苗植え、収穫と収穫祭、校内緑化活動として花壇作りを行い、自然を大切にすることを育てている。7月のみどりの少年団宮城県大会にも参加し、海岸防災林の植樹と黒松の植えを東松島で行った。

#### 【 伝統文化・地域の歴史 】

- 総合的な学習の時間に各学年が課題を設定し、調べ学習や発表等の学習活動を行った。
  - ①3学年「学校を調べよう」  
自分の学校の歴史や伝統、よい所や他の学校の人たちにも自慢できる

「人・もの・場所」について調べたりまとめたり、発表したりした。

○4学年「伝統文化体験学習」

「日本の伝統文化を知ろう」において、白石市の能楽堂施設「碧水園」の見学と共に、茶道と日本舞踊を体験した。日本の伝統文化に触れただけでなく実際に体験したことで、伝統文化への理解を深め、忘れられない経験となった。

○5学年「白石の伝統文化を調べよう」

「白石三白（和紙・うめん・葛粉）」やこけしなどの白石に伝わる伝統工芸や文化について、グループ毎に課題を設定し、工場見学や体験を通して課題解決に取り組んだ。調べたことをまとめ、授業参観の時に保護者に向けて発表を行った。

○6学年「白石再発見～会津に学ぶ」

7月の修学旅行に向けて会津若松の歴史についての調べ学習、その前段として白石の歴史を実際に歩いて学習し、郷土の歴史を知ると共に、日本の歴史や会津藩との関わりを学んだ。

○子ども会育成会活動「ウォークラリー」

10月に約70名の子どもたちが市内の史跡を異年齢のグループで探検して歩いた。各場所では地域の方や市の教育委員会の方の話を聞いたり、クイズに答えたり、異年齢での活動体験とともに地域を知る機会となった。今年度で14年目の活動となる。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）  
 時間外活動の時間を使用  
 ユネスコクラブの活動として実施  
 その他（ )